



陽風園だより

No.122

令和8年
7月発行
春秋冬

夏



■ もくじ

- P2 各施設状況報告
- P6 就任のご挨拶
- P7 令和7年度事業報告及び決算状況
- P8 感謝録・ボランティア掲示板



仁・愛・心

時代とともに 地域とともに



養護老人ホーム 向陽苑 崎浦

本 陣へ外出し、それぞれのお好みのメニューを味わい、季節の御膳をいただきました。

お店の落ち着いた雰囲気の中でゆったりとした時間を過ごし、心もお腹も満たされるひとときとなりました。皆様笑顔で食事を楽しまれていました。

「また行きたい」「次の企画も楽しみ」といった声が聞かれ、皆様に大変好評な外出行事となりました。



養護老人ホーム 向陽苑 木曳野

普 段お買い物に行くことが難しい方にもお買い物を楽しんでいただくことを目的に年2回衣類の訪問販売を依頼しています。

ホール一面にずらりと品物が並べられました。ブラウス、Tシャツ以外に下着や靴、巾着・タオル等々…。

お店さながらの品揃えで皆様満足されていました。次回は秋頃を予定しています。

ご希望の品物がより充実するよう今後もお店の方に豊富な品物を揃えてもらおうと思います。



特別養護老人ホーム 万陽苑

☐ ロナ禍以降、外出行事はドライブがメインで、車内からの風景を眺めたり、目的地で持参したジュースを飲んだりする程度でした。今年度からようやく飲食を伴う外出を再開することとなり、第一弾として、6月に「ドライブ喫茶」を行いました。

明悠館、清風館それぞれ各フロアごとに実施し、行き先については、それぞれ参加する利用者様と職員とで相談して決め、ファミリーレストランや石川県立図書館などに行ってきました。

久しぶりに見るレストランやカフェのメニューを眺め、「何を頼もうかしら…？」と悩む時間も楽しみの一つ。いつもとは異なる雰囲気での飲食を満喫されました。図書館では、館内の見学もして、興味津々の皆様でした。



特別養護老人ホーム 第二万陽苑

毎年恒例となっている「たけのこ収穫祭」では、当苑公式キャラクターであるタケノコの妖精「にまんさん」も登場し、利用者様と収穫の喜びを分かち合い、旬の味覚を美味しくいただきました。今年は大変な豊作に恵まれ、採れたてのタケノコは、法人内の職員や来苑されたご家族様にも大変喜ばれました。

また、当苑は昭和60年7月1日に開設し、今年で41周年を迎えることができました。開設記念日当日には「開設記念を祝う会」を開催し、昼食に提供された特別献立は皆様から大変ご好評をいただきました。職員主催の催し物（若手vsベテランによる5番勝負、ヒゲダンス）では、利用者様も巻き込み、会場は大いに盛り上がりました。



特別養護老人ホーム 第三万陽苑

今 年度は“懐かしツアー”「あの日、あの時、馴染みある場所に」を企画しており、第一弾として、金石方面へのドライブに行きました。

車中ではすでに昔を懐かしむ思い出話で盛り上がっており、大野の黒い瓦や煙突が見えると身体が前のめりになっている皆様です。

金石の大野醤油は有名で醤油ソフトクリームを久しぶりに味わい、美味しさと懐かしさを感じながら過ごすひと時でした。

以前お勤めになっていた醤油屋さんの前で、社長の奥様と昔話ができ心温まる交流場面がありました。

今回はどの方面にお邪魔しようか、乞うご期待です。



陽風園地域福祉プラザ

木 越デイサービスセンターでは、5月、心地よい風が吹き抜けるテラスの一角で花や野菜の鉢植え作りを行いました。皆様で丁寧に土を入れ、苗を植えた花と野菜が、今年も見事な実りを迎えています。立派に育った珍しい夏野菜や色とりどりの花を手にした利用者の皆様の笑顔が溢れました。

6月、今年も梅の季節がやってきました。陽風園デイサービスセンターでは、毎年、陽風園の敷地内にある梅の木から収穫した青梅で梅ジュースを作っています。皆様、さすがの手際の良さ！一粒一粒真剣な表情で丁寧に下処理してくださいました。皆様の愛情がたっぷり詰まった特製梅ジュース♪暑い夏に乾杯するのが楽しみです。



救護施設 三陽ホーム

三 陽ホームでは6月27日(土)にサンサンと咲き誇るヒマワリのように華やかな進行のもと三陽祭が開催され、模擬店やボランティアによる演奏、利用者様と職員が共同で参加するスリッパリレーが企画されました。

ボランティアによる演奏ではザ・ピーナッツの「恋のバカンス」や中森明菜の「少女A」など利用者の皆様にとって思い出のある時代の楽曲が披露され、利用者様からアンコールを求められた際には、ボランティアの方々も求めに応じ盛り上げておられました。

昼食はもちろん三陽祭名物となっているサンサンカレーです。エビフライや目玉焼きなどが乗ったカレーは若者でも驚く程のボリューム感と迫力を兼ね備えており、利用者の皆様も大変満足されている様子でした。

三陽ホームは今年度、大規模な修繕工事を行っており、歴史ある建物が新しく生まれ変わる節目を迎えています。7月からは特に利用者の皆様にご負担をかけておりますが、今回の三陽祭のような行事をこれまでと同様に開催しながら、皆で協力して乗り越えていこうと思います。



障害者支援施設 **ハビリポート若葉・若竹**

この時期になると利用者の皆様から「今年はどこに行くんだろう？」「〇〇に行ってみたいよね」等の会話があちこちで聞こえてきます。話題は、皆様が毎年楽しみにしている行事の一つである希望者日帰り旅行です。今年度は、震災からの復活を遂げた、のとじま水族館に是非行きたいという希望が多く、行き先に決定しました。

当日は好天に恵まれ、大型バスで揺られること約2時間。車内では、能登方面出身の利用者様が、懐かしい風景を見ながら昔のことを語ってくださいました。水族館に到着後は、ダイナミックなイルカショーやプロジェクションマッピングによって幻想的な雰囲気

の海遊回廊を楽しみ、海の生き物とのふれあいコーナーも体験しました。大きな歓声を上げる方や興味津々でじっと水槽の前に立っている方、早くお土産を買いたい方など、個性を感じられる場面が多くあり、職員にとっても思い出深い1日になりました。



就労継続支援B型 **あけぼの作業所**

あけぼの作業所は開設30周年を迎え、6月19日(金)に開設記念祭を実施しました。午前の作業終了後、昼食前に理事長からお祝いのお言葉をいただいた後、利用者の皆様は祝い弁当を召し上がりながら30周年をお祝いし、紅白饅頭を手土産に帰宅されました。

さて、漬物作業の方は今年も兼六園の梅をご寄付いただき、梅や紫蘇を調達して梅干しづくりを開始いたしました。らっきょうの漬け込みも順調に進めていますので、7月下旬にはらっきょう漬けを販売できる予定です。梅干しは8月下旬になりそうです。

焼菓子作業の方は中東情勢の影響を受け、材料費等の値上がりや小袋の調達が難しくなってきたこともあり、開設当初からクッキー1袋100円にこだわり30年値上げせずに頑張ってきましたが、6月から価格改定をすることになりました。皆様には大変申し訳なく思っています。改定後の価格はクッキー、パウンドケーキ、マドレーヌすべて200円均一にさせていただいております。200円クッキーは心ばかり増量しております。今後とも引き続きご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。



クッキー

らっきょう

認定こども園 **みずきこども園**

みずきこども園では、未就園児の親子を対象に子育て支援教室“ひなたぼっこ”を毎週月曜日に開催しています。

子育ては、毎日忙しく大変ですが、子どもの成長は素晴らしい！と思えるような、ひなたぼっこをしているようなポカポカあったかい空間でほっと一息、一緒に楽しく過ごしませんか？

同年代のお子さんと遊んだり、親子の触れ合い遊びをしたり、離乳食試食会や、季節に合わせた製作遊びをし、子育て中のお母さん同士で情報共有をしましょう。どうぞお気軽にお越しください。





第二万陽苑施設長

栄田 和也

4月から第二万陽苑の施設長を務めさせていただいております。歴史と伝統のある当施設の運営に携わることとなり、その責任の重さを感じるとともに身が引き締まる思いであります。

第二万陽苑は、医王山系や犀川を望む自然豊かな環境の中で四季折々の美しい風景に包まれながら、開設42年目を迎えます。

当施設はこれまで、利用者の皆様、ご家族様、地域の皆様、そして職員一人ひとりの支えによっ

て、温かく安心できる生活の場として歩みを重ねてまいりました。その築かれてきた信頼を受け継ぎつつ、時代の変化にも柔軟に適応しながら、皆様から必要とされる施設であり続けられるよう努力していきます。

高齢化の進行に伴う介護ニーズの増加に対応しながら、利用者の皆様一人ひとりの尊厳と自立支援を重視したサービスの充実が期待されております。今後も、質の高いサービスを提供し利用者の皆様が穏やかで安心した生活が送れますよう、職員一同努めてまいりますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。



あけぼの作業所施設長

東 ゆかり

この4月からあけぼの作業所の施設長を務めさせていただいております。

陽風園で勤務させていただくようになった時から、長く高齢者にかかわる職務に携わって、これまでの分野との違いと職責の重さに戸惑う日々を過ごしております。

あけぼの作業所は令和6年7月新築オープンと

なり2年が経ちました。設備や環境の変化から戸惑いもあったと思いますが、皆様のご協力もあり、利用者様、職員とも活気ある雰囲気です。就労できているのを感じるとともに、あけぼのカフェも少しずつ周知していただけていて、様々な方の活用を日々の業務の中で感じております。

今後も就労継続支援B型として、利用者様やご家族が安心して活躍できる施設を目指すとともに、多くの方が気軽に利用できる場所として地域に愛される施設になるよう職員一丸となって精進してまいりますので、よろしくお願いいたします。



みずきこども園園長

川辺 枝里子

この4月より、みずきこども園の園長を務めさせていただいております。

長い歴史を持つ法人の一員として、その歩みと想いを受け継ぎながら、これからも子ども達の健やかな成長に携わっていけることに感謝の気持ちと、大きな重責を感じております。

みずきこども園では、「生きてるってことはすばらしい」という保育理念のもと、ひとりひとりが、かけがえのない大切な命であること、そして人と

人のつながりを大切にしています。子どもたちのまなざしの先にはきらきらとした様々な「もの」「こと」「ひと」があります。その子どもたちの日々の喜びに寄り添いながら「良い習慣、良い環境、良い経験」を大切に、子ども達が安心して過ごし、自ら考え、感じ、挑戦する力を育めるように努めています。

今後とも保護者の皆様、地域の皆様とのつながりを大切に、更に交流を深め地域に根差したこども園、子ども達の笑顔が溢れる園づくりに努めてまいりたいと思いますので、どうぞ皆様方のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

令和7年4月1日から令和8年3月31日までの期間における事業実績を、次のとおり報告します。

総括的な取り組み

社会福祉事業の目的及び令和7年度事業計画の基本方針に基づき、福祉サービス利用者の尊厳を守りながら自立した生活を営むことができるよう支援を行うとともに、利用者の心身や生活の質が向上し、福祉の増進が図られるよう、園の基本理念である「仁愛の精神」に則った「私たちの信条」のもと、ニーズに即した適切なサービスの提供に努めました。

重点事業の達成状況

(1) 経営基盤の強化と施設の充実

- ① 特別養護老人ホームの利用率の向上 達成
- ② 報酬における取得加算の拡大 達成
- ③ 物価高騰への対応 達成
- ④ 人件費の上昇抑制 達成
- ⑤ 三陽ホームの整備手法の変更 達成
- ⑥ 事業運営に必要な整備等の計画的な更新 達成
- ⑦ 特別養護老人ホームへの法人内転居の推進 達成
- ⑧ サービス付き高齢者向け住宅における介護体制の強化 達成
- ⑨ ハビリポート若葉の夜間における支援体制の強化 未達成
- ⑩ ハラスメント対策の推進 達成

(2) 地域に根ざした質の高い福祉サービスの提供

- ⑪ 利用者のリスクゼロに向けた取組の強化 達成
- ⑫ 日常生活機能の維持 達成

- ⑬ みずきこども園におけるカリキュラムの充実 達成
- ⑭ あけぼのショップの積極的な活用 達成
- ⑮ 地域との交流及び連携 達成

(3) 能登半島地震を契機とした危機管理体制の強化

- ⑯ 業務継続計画（BCP）の運用 達成
- ⑰ 災害対策等の強化 達成

(4) DX及びSDGsの取組の強化

- ⑱ 質の高い福祉サービスや業務の効率化に向けたDXの推進 達成
- ⑲ 科学的介護情報システム（LIFE）の有効活用 達成
- ⑳ 法人ホームページの見直しによる情報発信の強化 達成

- ㉑ 電子カルテの導入による診療所機能の強化 未達成

- ㉒ 介護機器及びロボットの活用促進 達成

- ㉓ 全施設におけるWi-Fi環境の整備 達成

- ㉔ エネルギー体制の見直し 達成

- ㉕ 社会貢献活動の推進 達成

(5) 仁愛の心と高い志を持つ人材の育成

- ㉖ 職員研修等の充実 達成

- ㉗ 事業運営に必要な資格取得の支援 変更

(6) 報酬改定等への適切な対応と体制の整備

- ㉘ 生産性向上に向けた取組の推進 達成

- ㉙ 協力医療機関との連携の強化 達成

- ㉚ 協力歯科医療機関との連携の強化 達成

- ㉛ 救護施設における支援体制の強化 達成

- ㉜ 救護施設における地域移行推進体制の強化 達成

- ㉝ 障害者施設における地域との連携等によるサービスの透明化・質の確保 達成

決算報告（概略）

資金収支計算書

(単位:円)

勘定科目	金額
当期資金収支差額合計	79,426,757
前期末支払資金残高	1,928,516,288
当期末支払資金残高	2,007,943,045

事業活動計算書

(単位:円)

勘定科目	金額
当期活動増減差額	93,286,767
前期繰越活動増減差額	5,501,516,685
当期末繰越活動増減差額	5,594,803,452
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	60,000,000
その他の積立金積立額	120,000,000
次期繰越活動増減差額	5,534,803,452

貸借対照表

(単位:円)

勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	2,278,057,682	流動負債	592,405,863
固定資産	9,403,944,024	固定負債	1,082,860,057
基本財産	7,964,358,004	負債合計	1,675,265,920
土地	1,496,662,278	基本金	1,550,912,684
建物	6,467,695,726	国庫補助金等特別積立金	1,985,975,650
その他の固定資産	1,439,586,020	その他の積立金	935,044,000
		次期繰越活動増減差額	5,534,803,452
		純資産合計	10,006,735,786
資産合計	11,682,001,706	負債及び純資産合計	11,682,001,706

※これらの詳細については、法人HPの情報開示にてご覧になれます。

<https://www.yofuen.com/disclosure/>

volunteer message board ボランティア 掲示板



北陸学院大学

花の日訪問



北陸学院中学



感謝 録

4月～6月

(順不同・敬称略)

◆ ボランティア

- ひがしMサロン 代表 林田 孝一
- ほたるの会 代表 藤原 光恵
- 北陸学院大学 花の日訪問
- 北陸学院中学 花の日訪問
- 新畑ミュージック企画 代表 新畑 光文
- 藤蔭流ゆりの会 代表 木村 百合子
- 大間圭介 ギターの弾き語り

◆ 寄付物品の部

- 桶村 博子

◆ 寄付金の部

- 堀 秀次
- シオタニ株式会社 代表取締役社長 塩谷真一郎
- その他匿名7名

ご厚意ありがとうございました。

◎ 施設開放〈本園研修室等〉

ナインスターカンフークラブ 三ツ口新町東町会
石川県介護福祉士会 三ツ口新町南町会 Mサロン

◎ 施設見学

石川県立いしかわ特別支援学校
(ハビリ 生徒44名、教職員12名)
金沢星稜大学人間科学部(「保育者論」における園見学)
(みずき2名)

◎ 実習・体験

介護実習Ⅰ②(専門学校アリス学園)
(万陽2名、第二2名)

◎ 社会貢献活動

崎浦クリーン作戦 (本園)
南小立野小学校ふれ愛りサイクル (本園)
内川スクールサポート隊 (第三・ハビリ)
内川小中学校リサイクル活動 (第二・第三・ハビリ)

苦情受付状況について

令和8年4月から6月の間に苦情はありませんでした。
今後も何かお気づきの点がございましたら、お気軽
にお声がけください。